

お出かけください 文化施設巡り 10

このコーナーでは、豊岡市立の文化施設を巡り、紹介します。

藩政資料を展示する出石城下町の代表的な町家

出石史料館

(市指定文化財・旧福富家住宅)



- 所在地 豊岡市出石町宵田78
☎52-6556
- 開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 毎週火曜日(祝日・休日の場合は翌日)、
年末年始(12月28日～1月4日)
- 入館料 大人 200円、大学・高校生 120円、中学生以下 無料



▲教育委員会出石分室の
三宅 徹がご案内します。

出石城下町には、今なお明治・大正期に建築された伝統的町家建物が多く残り、歴史的情緒やまちなみの美しさを今日に伝えています。その歴史的な価値が認められ、昨年12月には旧町人地の大部分と旧武家地の一部地域が「まちなみの重要文化財」とも言える、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。

出石史料館は、そのような城下町の伝統的町家を代表する建物であるとともに、町家としては唯一、内部を見学できる施設です。出石藩政時代の一級品資料を多数展示し、兵庫県住宅百選にも選ばれたこの建物に、ぜひ、お越しください。

なお、ただいま、史料館のさらなる有効活用法を模索しています。意見等がありましたら教育委員会出石分室(☎21-9029)まで連絡ください。



▲主屋 (三間取り)

「ミセ」・「ナカノマ」・「ザンキ」と呼ばれる三間取りの部屋割りが出石城下町の町家の特徴。囲炉裏があるナカノマが生活の中心でした。



▲主屋 (格子戸からの日差し)

格子戸越しの日がやわらかく差しします。繊細な伝統的デザインは、中から外は見えても、外から中は見えにくくなっています。



▲離れ

明治期に南画家として活躍した田能村直人の小襖絵(右)や江戸時代の藤井正之助の欄間(左)など、美術品もそこかしこに見られます。



▲土蔵 1 階

正面には仙石家の初代で、大泥棒の石川五右衛門を捕らえたと言われる仙石秀久の鎧などを展示しています。



▲土蔵 2 階

出石に潜伏していた桂小五郎の遺墨や日本三大お家騒動の一つ「仙石騒動」、出石城下図など、藩政時代の資料を展示しています。



▲中庭 (主屋裏側)

主屋、離れ、土蔵はそれぞれ渡り廊下でつながれ、その中央には庭があります。敷地内にはその他に2つの庭があります。